

自治体産業レポート

高橋かずちか

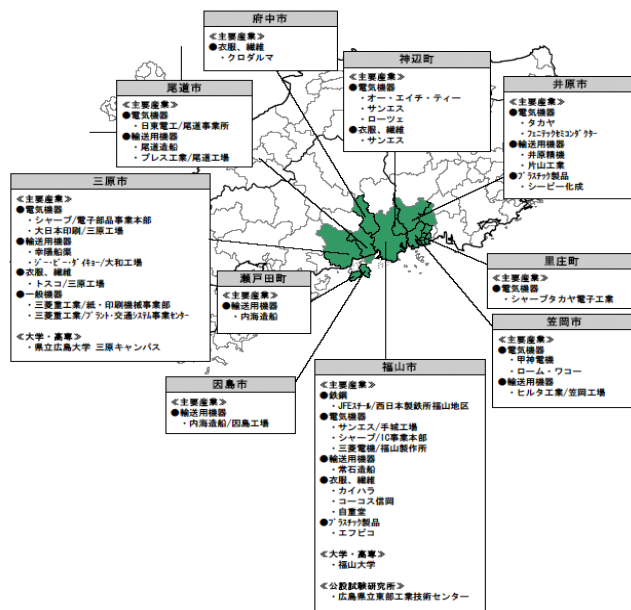
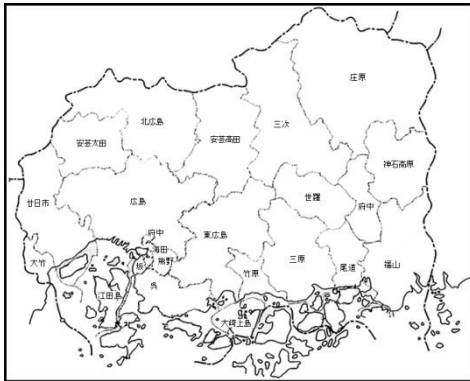
企業城下町型集積について～広島県の事例 /2006. 12. 21

シャープ(株) IC事業本部(福山)

所在地 〒721-8522 広島県福山市大門町旭1番地

設立年月 1985年2月 資本金 2,040億円 従業員数 2,330人

生產品目 (取扱品目) マスクROM、液晶ドライバ、ASIC、SRAM、DRAM、
CCD、フラッシュメモリ、ロジックデバイス 等



○電子産業関連企業交流グループ (歴史の新しい事例) 会員数 33企業

当グループは、昭和59年10月にシャープ(株)の半導体工場が福山市に立地したことを契機に (工場稼動は翌年2月)、広島県東部地域の企業により結成された。

○半導体製造企業の持つ先端的技術を地域産業に移転してその技術の高次化を図ること、

地域産業が半導体製品を活用した高付加価値製品を開発すること及び協力企業群の形成を促進することで、グループ会員の技術力の向上と地域産業の発展を図るべく活動を行っている。

○県内に3ヶ所（東広島市、福山市、三原市）の生産拠点を持つ、シャープ(株)の求心力の高さと、シャープ(株)LSI 事業本部（福山工場）の地元企業に対する積極的な協力体制を受け、現在まで活動が続いている。

○ 役員

役職	企業名		氏名
代表幹事	㈱栄工社	代表取締役社長	唐川 正明
幹事	㈱石井表記	代表取締役会長	石井 峯夫
〃	㈱サンエス	取締役副社長	横谷 治毅
〃	山陽電機工業㈱	代表取締役社長	大久保 英志
〃	㈱エフテックス	代表取締役社長	藤田 泰三
〃	リンクス㈱	代表取締役社長	松本 眞
〃	福山熱煉工業㈱	取締役	河田 将人
監事	㈱テラルキョクトウ	常務取締役	青山 慶治
〃	㈱元久保工作所	代表取締役社長	元久保 和伸
顧問	シャープ(株)LSI 事業本部	事業本部長	西岡 寛
〃	〃	生産センター所長	森谷 和弘
〃	〃	品質統轄	植村 秀行
〃	〃	総務グループチーフ	牧野 宏二

○ 平成17年度活動内容

事業名	時期	内容
総会 第1回交流会	17.6.7 (火)	総会 講演会 講師 県商工労働部長 三島裕三 テーマ「広島県産業の活性化に向けて」
第2回交流会	17.9.9 (金)	講演会 講師 シャープ(株)取締役 IC 事業本部長 貫井孝 テーマ「エレクトロニクスにおけるモノづくり経営と課題」 講師 中国経済産業局電子情報産業担当参事官補佐 森本宏 テーマ「FPD 関連産業の集積強化に向けて」
第3回交流会	17.10.17 (月)	講演会 講師 日本貿易振興機構広島貿易情報センター 加戸宏司 テーマ「最近の中国情勢について」 講師 シャープ(株)取締役 IC 事業本部総務部長 高橋貞信 テーマ「上海・無錫工場の概要について」
海外企業視察 (20周年記念事業)	17.11.3～6	中国(上海・無錫方面) 視察先: シャープ(株), CKD(株), (株)デジタル
第4回交流会	18.1.23 (月)	講演会 講師 シャープ(株)取締役 LSI 事業本部長 西岡寛 テーマ「2006年の動向と当社の取り組み」

■福山地域の特徴

- ・産業集積地域が県の東西に渡って業種の偏りなく分布していて、多様な産業集積が県内には存在する中で、福山地域は誘致政策によって発展してきた地域で、電気機械、自動車、機械関連の集積が見られる。
- ・備後地域として繊維関連や府中家具を中心とした木材関連など「伝統型」産業が集積すると同時にシャープを中心とした電気機械関連や更に鉄鋼関連をはじめとする一般機械関連・非鉄金属関連も分布したものづくりの宝庫というべき地域
- ・中小企業の皆様の新規創業、経営革新、技術開発、国際化の促進等を総合的に支援する公益法人（財）ひろしま産業振興機構では、福山市が支援拠点地域として、下請企業振興

事業（受発注取引のあっせん事業、苦情紛争処理事業、調査情報提供事業、インターネット利用企業検索システム、受・発注情報）や設備支援事業（設備資金貸付事業、設備貸与制度（割賦販売・リース））を行なっている。

特定中小企業集積(B集積)の活性化に関する計画の概要(福山地域)

法的要件	<p>[1]可住地面積 27,737ha(7万ha以内)</p> <p>[2]特定中小企業集積内 ・中小企業者数 650社(50社以上) ・工業出荷額 1,511億円(百億円以上)</p> <p>[3]活性化促進地域に占める[2]の割合 ・中小企業者数 29.3%(10.0%以上) ・工業出荷額 25.6%(10.0%以上)</p> <p>[4]最近5年間の特定中小企業集積の 工業出荷額の伸び△13.1%(△1.8%以下) H7年 1,738億円 ⇒H12年 1,511億円</p> <p>[5]最近5年間の特定中小企業集積の 中小企業数の伸び△86社(減少) H7年 660社 ⇒ H12年 650社 ※()内は法的要件</p>	<p>【特定業種】 267 一般産業用機械・装置製造業 【関連業種】 233 製鋼を行わない鋼材製造業 235 鉄素形材製造業 245 非鉄金属素形材製造業 251 プリキ缶・その他のめっき板等製品製造業 254 建設用・建築用金属製品製造業 255 金属素形材製品製造業 256 金属被覆・彫刻業,熱処理業 259 その他の金属製品製造業 262 農業用機械製造業 263 建設機械・鉱山機械製造業 264 金属加工機械製造業 265 繊維機械製造業 266 特殊産業用機械製造業 269 その他の機械・同部分品製造業 271 発電用・送電用・配電用・産業用電気機器器具製造業 274 電子応用装置製造業</p> <p style="text-align: right;">※ 数字は日本標準産業分類小分類番号</p>
	<p>目標 福山市,府中市,沼隈町,神辺町 (2市2町)</p>	

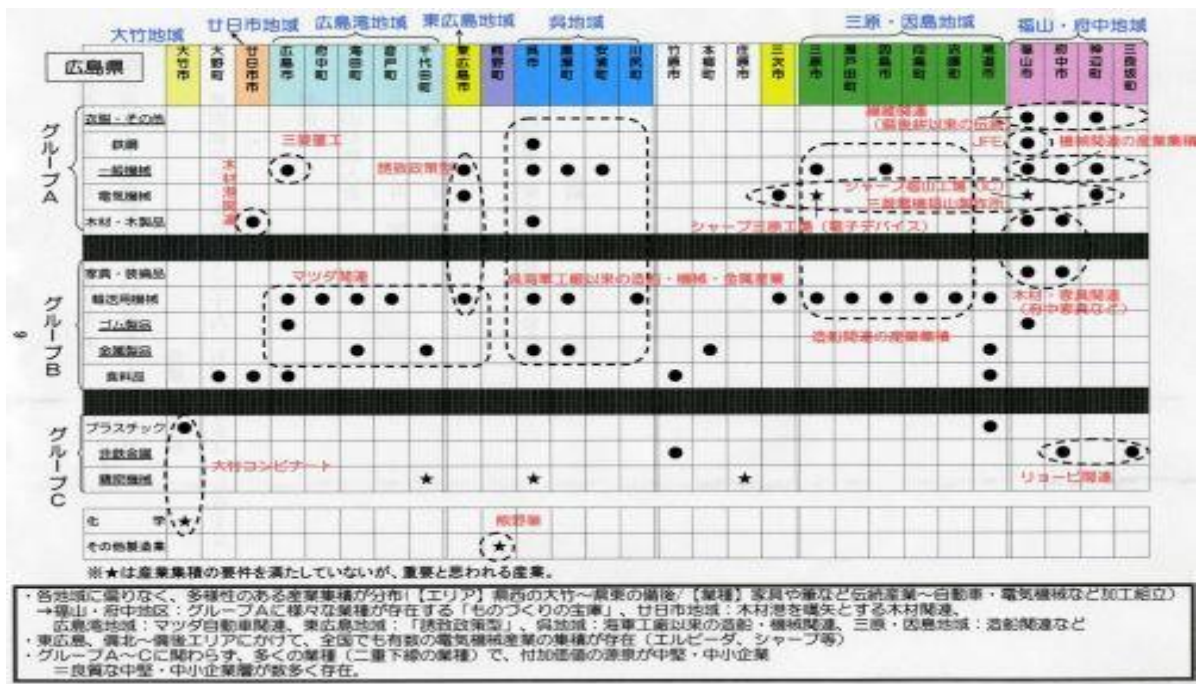
特定分野	<p>『これまで培われてきた基盤・先端技術や製造プロセスを活用し,技術ポテンシャルの向上と,市場動向に合致した高機能・高品質を有する機械装置・機器,金属加工品に関する分野』</p> <p>【1】新製造技術関連分野 高品質・高精度の要求に応える制御技術,加工技術等の高度化による高付加価値製品や短納期・低コストに応える省力化した製品,攪拌摩擦接合・水素ガス切断・ダイヤモンド溶射等先端技術を利用した製品の開発</p> <p>【2】環境関連分野 地球環境問題解決に対応するエネルギーを効率化する機械・製品,リサイクル対応製品,食品トレー・炭繊維・FRP等のリサイクル再生製品,水・空気・土壌等の浄化を行う高機能・高品質の環境関連装置の開発</p> <p>【3】情報通信関連分野 高度情報通信社会に対応する情報通信技術と機械関連技術の融合による新たな高機能・高品質の情報システム体化型製品,データの一元化とシミュレーション技術の開発</p> <p>【4】医療・福祉関連分野 高齢化社会に対応する在宅療養・診断等のための在宅医療関連機器や診療時に患者の体負担をかけない低侵襲機器を中心とした高度医療機器等の医療分野や福祉分野の高機能・高品質の医療・福祉機器の開発</p> <p>【5】生活文化関連分野 制御技術,加工技術を活かした高機能・高品質の充実した生活を楽しむことができるようになるための生活関連用品の開発</p>	
	<p>目標水準 [1]平成19年工業出荷額 1,295億円 (平成12年 1,135億円) [2] # 事業所数 490事業所 (# 490事業所) [3] # 工業租付加価値額 660億円 (# 580億円)</p>	

目標水準	<p>[1]平成19年工業出荷額 1,295億円 (平成12年 1,135億円) [2] # 事業所数 490事業所 (# 490事業所) [3] # 工業租付加価値額 660億円 (# 580億円)</p>
------	--

方向性	<p>特定中小企業集積で培った設計・開発力や多様な製造技術を基盤とし,これらの技術の活用可能性が高く,本県経済の一層の発展が期待される環境関連等の産業分野を中心に,マーケティング,企画開発,コーディネートに優れたリーダー的な企業等と技術開発力の向上を目指す中小企業や公設試との連携を図りつつ,新規に特定事業分野の開拓に取り組むことを促進する。これらにより,集積地内の各企業が国際的な競争力を有し,再び活性化した産業集積地域となることを目指す。</p>
-----	---

現状	<p>備後工業整備特別地域に指定された福山地域は,日本鋼管(現JFEスチール(株)西日本製鉄所)や三菱電機(株)福山製作所,シャープ(株)OC事業本部等大手企業と一般機械を中核とした複数の業種による有機的な連携のある産業集積となっている。しかし他の地域と同様に,バブル崩壊後の長期化する景気低迷と,グローバル化の浸透する状況下で,大手企業も経営合理化を進めており,合理化策として内製化比率の拡大を実施したり,コストの低い海外に生産拠点を移転する企業があり,また中国をはじめとするアジア諸国からの低価格製品の流入により,中小メーカーの受注量は大幅に減少している。このような厳しい状況の中で,中小企業が競争力を強化し,自立型企業に脱皮するために,企業ニーズに合致した施策が求められている。</p>
----	--

支援機関	<p>【広島県立東部工業技術センター】 (支援事業) 1. 中小企業を活性化させる実用化技術開発の推進 (企業ニーズのある分野の研究開発を強化) 2. 中小企業が取り組む技術開発等への技術相談・指導の推進 3. 中小企業への品質評価等設備・機器の開放 4. 中小企業への研究成果の普及と技術情報の提供</p>	<p>【財団法人ひろしま産業振興機構】 (支援事業) 1. 経営改善の支援及び人材育成の推進 2. 産学官共同研究活動の支援 3. 技術動向,産業技術動向等の情報提供事業 4. 下請取引のあっせん 5. 下請取引に関する相談・指導・情報提供 6. 中小企業診断指導事業</p>
	<p>【財団法人備後地域地場産業振興センター】 (支援事業) 1. 新商品・新技術開発支援事業 2. 人材育成支援事業 (後継者養成の講習・研修,新入社員研修等) 3. 地場産品展示普及等支援事業</p>	<p>【広島県知的所有権センター(社団法人発明協会広島県支部)】 (支援事業) 1. 産業財産権に関する相談事業 (特許取得のための相談や特許に関するトラブルについての相談) 2. 特許電子図書館情報有効活用事業 (中小企業に対する特許情報の閲覧提供や,新規事業等に関係する特許情報の指導・相談)</p>
	<p>【株式会社広島テクノプラザ】 (支援事業) 1. 技術者の養成 (技術水準の向上と人材養成を図るための各種研修の開催や専門技術の実践的な指導) 2. 中小企業への検査機器,開放試験室等設備・機器の利用提供 (品質評価のための依頼試験・分析,設備貸与)</p>	



<参考>

○東友会協同組合（歴史的に古い事例） 組合員企業 66 社

マツダをサポートする企業集団で 1952 年にマツダ株式会社（当時：東洋工業株式会社）と取引関係のある協力会社 20 社の任意団体として発足。部品や設備要具を供給する企業で構成されている。会員相互の親睦・福祉向上及びマツダ株式会社との協力体制を目的としていましたが、その後、事業内容の充実・拡大を図るため、1967 年 1 月に協同組合組織に改組し、現在に至る。

- ・組合員企業紹介・新商品新技術紹介・採用・イベント各種案内

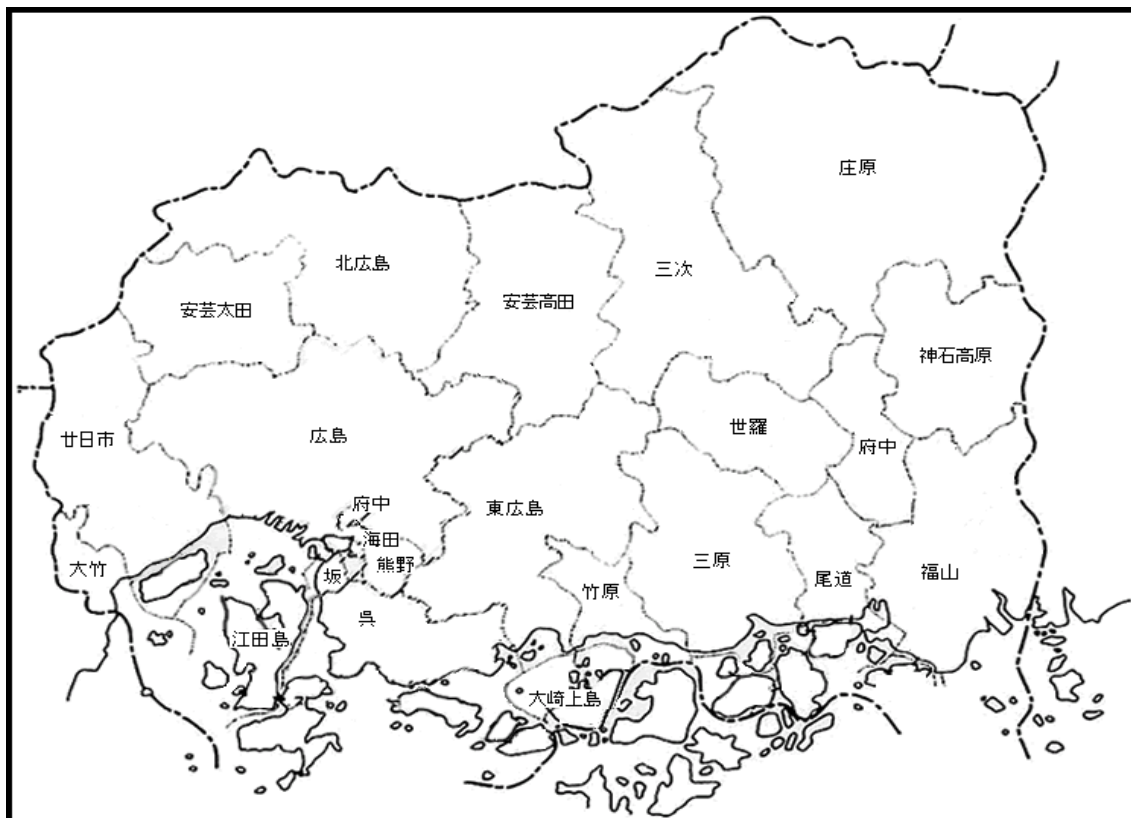
<参考文献>

日本政策投資銀行 中国支店 中国地方製造業の産業構造
 広島県 同東京事務所資料、福山市資料

以 上

役員

代表幹事	(株)栄工社	代表取締役社長	唐川 正明
幹事	(株)石井表記	代表取締役会長	石井 峯夫
〃	(株)サンエス	取締役副社長	横谷 治毅
〃	山陽電機工業(株)	代表取締役社長	大久保 英志
〃	(株)エフテックス	代表取締役社長	藤田 泰三
〃	リンクス(株)	代表取締役社長	松本 眞
〃	福山熱煉工業(株)	取締役	河田 将人
監事	(株)テラルキョクトウ	常務取締役	青山 慶治
〃	(株)元久保工作所	代表取締役社長	元久保 和伸
顧問	シャープ(株)LSI 事業本部	事業本部長	西岡 寛
〃	〃	生産センター所長	森谷 和弘
〃	〃	品質統轄	植村 秀行
〃	〃	総務グループチーフ	牧野 宏二



15歳以上産業別就業者数 (国勢調査)

	第1次産業	第2次産業	第3次産業	分類不能	総数
1985年	10,399人	89,156人	112,830人	686人	213,071人
1990年	7,275人	92,289人	120,485人	701人	220,750人
1995年	7,081人	91,903人	131,143人	1,421人	231,548人
2000年	5,442人	83,137人	135,821人	2,287人	226,687人

